

2016年3月23日

インターナショナル・オリーブ・カウンシル

元ミス・ユニバース・ジャパン公式栄養コンサルタント エリカ・アンギャルさんが語る
オリーブオイルの魅力とは？
「美しくなりたいなら、すべての油を『オリーブオイル』に変えること」

オリーブオイルとテーブルオリーブの国際協定により設立され、加盟国における国際規格の基準設定、および厳守に努める政府間機関、インターナショナル・オリーブ・カウンシル(International Olive Council/以下 IOC、本部: スペイン、マドリッド)は、元ミス・ユニバース・ジャパン公式栄養コンサルタント エリカ・アンギャルさんにオリーブオイルの魅力についてお話をお聞きしました。

「オリーブオイルは食べる美容液！高価な美容液を買うよりも価値ある自分への投資」と語るエリカさん。エリカさんならではの「美くなる食事フィロソフィー」についてお話をいただきました。

エリカさんによるオリーブオイル活用のポイントは以下の通りです。



【インタビュー内容:一部抜粋】

「美しくなりたいなら、まず最初にするべきことは、今使っている油をすべて『オリーブオイル』に変えることです」

「オリーブオイルは、ビタミン A、E、D、K などの脂溶性ビタミンの吸収を促進する作用があります。だから、ニンジンのカロテノイドの吸収を高めてくれるのです。活性酸素を除去して細胞を若々しく保ち、シミ・シワを予防する若返りジュースです。」

「和食にオリーブオイルを付け加えれば、最強のビューティーバランスになります。」

【エリカ・アンギャルさんについて】

栄養コンサルタント

2004年から8年間、ミス・ユニバース・ジャパン公式栄養コンサルタントとして世界一の美女を目指すファイナリストたちに「美くなる食生活」を指南。栄養学、薬理学、生理学など予防医学における幅広い専門知識を駆使し、「内側からより美しく、心も身体もすこやかに輝く」をテーマに、ハッピーな毎日のための食とライフスタイルを発信している。

■インターナショナル・オリーブ・カウンシル(International Olive Council/IOC)について

IOCは、スペイン・マドリッドに本部をおく、オリーブオイルとテーブルオリーブの国際協定に基づく政府間機関です。1959年に、オリーブ栽培と生産の保護と開発のため国際連合によって、国際オリーブオイル協会(International Olive Oil Council/IOOC)として設立。その後、2006年にインターナショナル・オリーブ・カウンシル(IOC)に改名されました。IOCは、オリーブ業界における唯一の世界的な機関として、加盟国と協議をしながら、オリーブ業界発展のための政策作りを行っています。また、持続可能なオリーブ栽培の発展にも貢献しています。

(<http://www.internationaloliveoil.org/>)

■「Believe in Olive Oil」キャンペーンについて

IOC が、2015年7月から2016年12月末までの約1年半展開する、日本向けの啓発キャンペーンです。期間中、①オリーブオイルの健康効果 ②オリーブオイルの和食への応用 ③オリーブオイルの国際規格に関する理解を促進し、消費者が価格に見合った商品が選択できるよう、品質基準の重要性を訴求するための活動を展開いたします。キャンペーンタイトル「Believe in Olive Oil」には、オリーブオイルのちからを再認識してもらいたいという願いが込められています。今後の活動予定など、詳細はウェブサイト(<http://believe-oliveoil.jp/>)をご覧ください。